

下井草図書館 YAだより vol.19

10代のYA(ヤングアダルト)世代にお届けします。

本の庭

2021年 秋号



今号の特集『おいしそうな本』



図書館員からのおすすめ



新刊案内

今号の特集



『おいしそうな本』



『バージンパンケーキ国分寺』

雪舟えま/著 (早川書房)



[913.6] 日本の小説

くもりの日にだけ開店する、ちょっと変わったパンケーキ屋さん。幼なじみの男子と親友の女子がつきあい始めたことに悩む女子高生みほだが、店を訪れたのをきっかけに心に変化が…。

『タスキメシ』

額賀澤 /著 (小学館)



[913.6] 日本の小説

長距離選手として将来を期待されていた眞家早馬は、大けがのリハビリ中に、調理実習部の都と出会い、料理に没頭。早馬が戻るのを待つ仲間たちの気持ちを裏切り、競技からの引退を宣言する。そんな中、駅伝大会がスタートし…。

『カフェ・デ・キリコ』

佐藤まどか /著 (講談社)



[913.6] 日本の小説

中学2年生の霧子は母とともに父の故郷ミラノへ移住し、祖父のギャラリー・カフェを継ぐことに。そして、さまざまな人たちとの交流のなかで、異国暮らしの難しさと思いがけない優しさに触れ…。家族の絆の物語。

新刊案内



[360] 社会

『自分のミライの見つけ方』

いつか働くキミに伝えたい『やりたいこと探し』より大切なこと
児美川孝一郎/著 (旬報社)

フツーを疑おう、「やりたいこと」の呪縛を解き放とう、働くことのイメージを豊かにしよう!これまでの常識が通用しない未来を生きる若い世代に向けて、まったく新しいキャリアデザインのヒントを示す。



[489] 動物学・哺乳類

『クジラの骨と僕らの未来』

世界をカエル 10代からの羅針盤
中村玄/著 (理論社)

小さな頃から生き物が大好きで、様々な動物を飼っていた著者。中学2年生の時、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつき…。骨からスタートしたクジラ博士の研究航海記。



図書館員からのおすすめ



[930] 英米文学

『兄の名は、ジェシカ』

ジョン・ボイン/著 原田勝/訳
(あすなろ書房)

4歳年上のジェysonは、サム of 自慢の兄。だけどこのごろ、少し様子が変わったみたいだ。一人の子どもがジェンダーや性的指向という問題にどう向き合っていくのかを、わかりやすく、誠実に、時にコミカルに描く。



季刊 YAだより「本の庭」

4・7・10・1月発行



杉並区立下井草図書館

杉並区下井草3-26-5

電話：3396-7999

※ 掲載している本の内容は「TRC MRAC」より